



令和7年嘉川駐在所だより

幸の橋7月号

発行
嘉川駐在所
河崎 晃

夏休みにおける少年非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

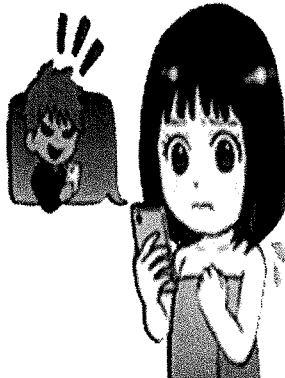
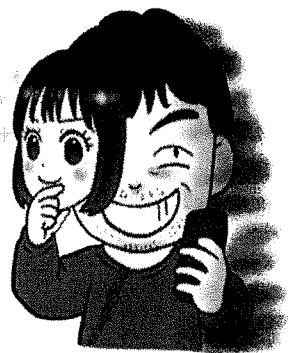
夏休み時期、子供たちは開放的な気分から、深夜はいかいや飲酒・喫煙などの不良行為、万引き、自転車盗などの非行を犯すおそれが高くなります。特に最近では、オンラインゲームやSNS等の利用頻度が増えることで、見知らぬ人とつながって、児童買春や児童ポルノ事件等の被害に遭うリスクも高くなっています。

オンラインゲームでは、チャット機能を使って、性別や年齢を偽り、言葉巧みに子供を誘い出し、協力してプレイすることで生まれる「仲間意識」を悪用して信用させる傾向にあります。

次の約束を守りましょう。

- 自分の住所や名前、学校など個人情報教えない
- 性的な写真、友だちの悪口など人に見られて困る内容のやり取りをしない
- 会う約束をしない。実際に会わない

保護者の方は、ペアレンタルコントロールを活用する、家庭でのルール作りをするなど、子供とよく話し合しましょう。



夏期における水難事故の防止

もうすぐ夏本番！海水浴、水泳、魚釣りなどにお出かけされる機会も増えてくるといいます。海や川、プールなどで楽しく過ごすために水の事故に注意しましょう。

あぶない！



夏の交通安全県民運動が実施されます

【ドライバーの皆さんへ】

交通ルール遵守の徹底に加え、長時間・長距離を運転される際は、こまめに休憩を取り、体調を万全にしてから運転しましょう。

【歩行者の皆さんへ】

夏祭りや花火大会など、夜に外出する機会が増えてきます。夜間に外出する際は、ドライバーから見えやすいよう、白っぽい明るい色の服装を心掛け、反射タスキなどの反射材用品を着用しましょう。

